



報道関係者各位

2007年6月26日

カートゥーン ネットワーク 視聴可能世帯数 550 万世帯を突破

カートゥーン ネットワーク
(株)ジャパン・エンターテインメント・ネットワーク

アニメ専門チャンネル・カートゥーン ネットワーク(東京都中央区・執行役員兼ジェネラル・マネージャー:トム・ペリー)は、日本国内における同チャンネルの総視聴可能世帯数が550万世帯を突破したことを発表しました。2007年5月末に確定した視聴可能世帯数の内訳は、**ケーブルテレビ局(全国203局)経由が4,278,333世帯、スカパー！およびe2by スカパー！による直接受信が1,075,377世帯、ブロードバンド放送が196,266世帯、総計5,549,976世帯です。**

カートゥーン ネットワークは、1992年10月にアメリカで放送を開始し、現在は世界160カ国、21言語、2億世帯に向けて配信しています。日本国内においては、1997年に日本初のアニメ専門チャンネルとして放送をスタートし、2002年2月には、有料チャンネルとしては“最短・最速”で300万世帯を突破し、その後順調に視聴可能世帯数を伸ばし、2006年6月には500万世帯を超えました。

コンテンツ面では、開局以来「トムとジェリー」を始めとする永遠の名作から、オリジナル制作の「パワーパフ ガールズ」、さらには“スヌーピー”や“ピンクパンサー”など人気キャラクターのアニメをお届けしてきました。また2007年は、番組を国や地域別で放送する新企画「ぐるり！ワールドツアー」を1月よりスタートし、世界のアニメをより具体的に視聴者にお楽しみいただいています。

今年9月に迎える10周年に向けて、今後もカートゥーン ネットワークは、チャンネルのテーマとして掲げている“世界のアニメがここにいる！”を基本方針とし、今後もより視聴者の満足度を高めるよう包括的な質の高いサービスを提供していくことに全力で努めてまいります。

【カートゥーン ネットワークとは】

全国の CATV 局や、スカパー！、ブロードバンド放送で視聴可能なアニメ専門チャンネル。「トムとジェリー」や「パワーパフ ガールズ」など、世界のアニメを 24 時間放送中です。2007 年 5 月末現在の視聴可能世帯数は約 555 万世帯です。

